

美術館利用案内

埼玉県立近代美術館

団体見学のご案内

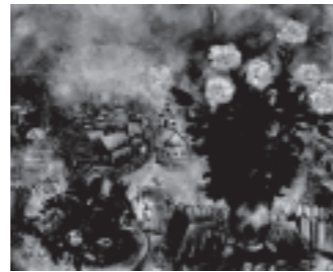
展示室や屋外彫刻を“対話による鑑賞”でご案内します。グッドデザインの椅子鑑賞体験なども行なえます。作品をただ見るだけでなく様々な楽しみ方を発見できます。目的や見学時間などを相談の上計画を立てます。各学校のクラスで、学年で、部活動単位でご検討ください。

授業協力のご案内

「美術作品の鑑賞授業ってどうやったらいいのだろう・・・」こんな声をよく聞きます。図工・美術の鑑賞授業を先生方と一緒にプログラムをご用意しています。また、鑑賞と表現が結びついた授業や、先生方が考えた新たな鑑賞の授業を実践するお手伝いもしております。

1. 「知ってる？ピカソ」
2. 「日本画って何だろう」
3. 「みつめよう！シャガールさんのこの思い」
4. 「見て★座って！お気に入りの椅子をみつめよう!!!」

学校に本物の椅子を持って行きます！

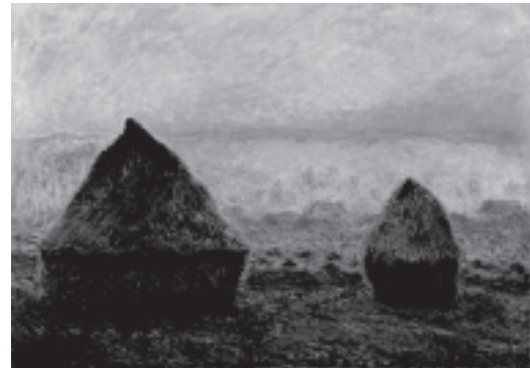


マルク・シャガール 《二つの花束》



複製画・鑑賞キット貸出のご案内

複製画と鑑賞キット、アートカードを貸出しています。モネ、ピサロ、ピカソ、岸田劉生、小茂田青樹の作品には、指導案も付いています。初めて利用する先生には事前にレクチャーも行いますので、安心して授業ができますよ！



クロード・モネ 《ジヴェルニーの積みわら、夕日》
例) 光の画家モネが追い求めたものは何か？季節や時間の移ろいを味わいながら、点描の秘密を探りましょう。



カミーユ・ピサロ 《エラニーの牛を追う娘》
例) ペーパーサートで絵の中にお出かけして物語を考えよう。聞こえてくる音や匂いを想像しながら鑑賞しましょう。



小茂田青樹 《春の夜》
例) ミミズクは何を思い、何を見つめているのだろう・・・猫は何を噛み、これから何処で何をやるのだろう・・・想像した物語をクラスで伝え合いながら鑑賞しましょう。



パブロ・ピカソ 《静物》
例) いったい何が見えますか？ どうしたらこんな形に見えるのだろう？ 何だか別の物にも見えてくる！ 絵の中にある、鏡の様な絵の様な、もう一枚の絵の中(画中画)に、ピカソの思いが込められているのかもしれない。みんなでこの絵の秘密を探りましょう。



岸田劉生 《路傍初夏》
例) 自然の色、陽射し、湿度、匂い、風、画面をじっくり観ていると季節を想像できます。道の向こうはどこに通じているのだろう。ここは現実？夢の中？作者はどんな思いで歩いたのだろう・・・作者の思いに迫ります。



埼玉アート・カード
例) キーワードゲーム、マッチングゲームなど、グループで楽しみながら活動し、鑑賞の力を身に付けましょう。

アーティスト派遣のご案内

アーティスト派遣事業「ミュージアム・キャラバン」は、当館が作品を収蔵する収蔵作家をはじめ、アーティストと共に学校に出向きワークショップを行います。アーティストとの創造的な視点に直接ふれ、美術を生涯にわたって楽しむきっかけにもなります。開催校は年間2校までとなります。

相談・申込みは4月～5月中旬までにお早めにご連絡ください。

実践例

2018年

第1回プログラム『オレンジボックス』

講師 / 井上 尚子
対象 / 小学校5年生 54名
時間 / 13:40~15:30 (12:45~ 準備)

会場 / 体育館
内容 / オレンジの匂いから自分をふり返り、箱の材料で自分を表現します。
展示 / 学校内で展示をしました。

その他 / 複製画の授業なども体験しています。

第2回プログラム『鉄のワークショップ』

講師 / 青木 野枝
対象 / 特別支援学校1年生 25名
時間 / 10:00~14:00 (9:30~ 準備)

会場 / 学校内駐車場
内容 / 鉄に下絵を描き、溶断・溶接を作家とスタッフと一緒に体験しました。
展示 / 学校内と美術館で展示をしました。

その他 / 事前に美術館スタッフと一緒に、鉄の代わりに段ボールで立体制作をしたり、椅子の授業も体験しました。

<講師紹介>

- 講師 井上尚子 氏 (アーティスト)
紹介 ◆環境、文化、歴史を匂いから楽しむ「くんくんウォーク」を教育機関、美術館、企業、海外、日本全国で開催。「匂い」をテーマにした表現やワークショップで活躍しています。
- 講師 高田洋一 氏 (現代美術家・彫刻家) 収蔵作家
紹介 ◆「見えない風」の動きを表現する。和紙、竹、石などの素材を用いたわずかな空気の流れを捉える穏やかな作品の「動き」で注目し、内外の美術館などで展覧会を多数開催しています。
- 講師 青木野枝 氏 (彫刻家)
紹介 ◆鉄のイメージを打ち砕く、繊細で、美しく、軽やかな作品を作り日本を代表する現代彫刻家の一人として活躍しています。特別支援学校でのワークショップも実施しています。

<活動の様子>



↑ オレンジボックス 生徒作品→

← 鉄のワークショップ 溶断作業 生徒作品↓

教員美術講座のご案内

学校教育に携わる先生方が、美術の魅力や楽しみ方を味わったり、スキルアップを図ったりするための講座さまざまなテーマで講演会やワークショップを企画し美術教育のさらなる発展と先生方の資質向上を目指しています。年間2回実施します。

★図工・美術主任の先生宛に郵送する「夏の利用案内」等の裏面と、ホームページに申込み用紙があります。

ホームページのご案内

当館のHP内には、過去の学校利用についての報告(授業の実践例)、アートカードの使い方なども掲載しております。当館主催のコンクールや教育普及ボランティアの募集も行っています。是非ご覧ください。

お申し込み方法

電話で申込み (日程、内容の相談)
048-824-0110 教育普及担当

美術館で
打ち合わせ

申請書の
送付

当日

その他 利用についてのお問い合わせは、担当までお気軽にご相談ください。